

2017年度
九州大学大学院統合新領域学府
ライブラリーサイエンス専攻博士後期課程

学生募集要項

2017年10月入学者選抜

出願書類は本募集要項の後部に関係様式を用意していますので、印刷して御使用ください。なお、様式によっては**両面印刷**を必要とするものもあります。

出願資格審査を必要とする者（本募集要項の「6. 出願資格の事前審査」の項参照）は、本募集要項の後部にある「出願資格認定申請書」の様式を印刷し、必要事項を漏れなく記入の上、**2017年6月5日（月）から2017年6月8日（木）12時**までに他の必要書類とともに提出してください。

専攻の内容等に関しては、下記ホームページを参照してください。

<http://www.ifs.kyushu-u.ac.jp/lss/>

統合新領域学府

○概要

20世紀の科学的な知的探求は、高度化し専門分化しながら、新たな知を生み出しつつ、学問を大きく発展させ、モノの豊かさを実現してきました。しかし、その反面で科学的な知が専門分化し細分化されるにつれて、専門領域を超えた知の交換や相互理解が困難になりつつあります。これは知のエントロピーの増大とでもいべき知の探求への負のエネルギーの発生です。

他方で現代社会は、これまでの科学では解き難い複合的で多面的な課題を次々に生み出しています。いま問われているのは、知の専門分化を受け入れながらも、知のエントロピーの増大を抑えて、新たな科学的な知を生み出す知識創造の仕組みを構築することです。

九州大学では新たな科学のフロンティアを開拓し、また科学的な知を再編成し統合するための知的探求と教育の仕組みとして「統合新領域学府」を開設しました。統合新領域学府では統合をキーワードに先端科学分野における科学的な知が、専門的な知の動員とその交流と創造を通じて探求されます。そのことによって従来の学問の縦割りでは捉えることが難しい、複合的かつ根源的な新しい課題に取り組み、その知的成果を社会に還元するとともに、そのような知の担い手として活躍する高度な専門人材の養成を目指します。

○独創的な3専攻

2009年4月に「ユーザー感性学専攻（修士）」と「オートモーティブサイエンス専攻（修士・博士）」の2つの専攻を開設し、2011年4月に「ユーザー感性学専攻（博士）」と「ライブラリーサイエンス専攻（修士）」が開設されました。そして、2013年4月に「ライブラリーサイエンス専攻（博士）」が新たに開設されました。その授与学位は下表に示すようになります。

いずれもわが国初の大学院専攻であり、現代社会や現代の科学に問われている実在的な課題から出発するところに特徴があります。それぞれの専攻は国際的な学術拠点として知のフロンティアを切り拓き、研究活動を先導するとともに、産業界の高度な人材養成への熱望に応える大学院専攻です。

専攻名	学位	
ユーザー感性学専攻	修士	修士（感性学）： Master of Kansei Science 修士（芸術工学）： Master of Design 修士（工学）： Master of Engineering
	博士	博士（感性学）： Doctor of Kansei Science 博士（芸術工学）： Doctor of Design 博士（学術）： Doctor of Philosophy in Kansei Science
オートモーティブサイエンス専攻	修士	修士（学術）： Master of Philosophy in Automotive Science 修士（オートモーティブ・サイエンス）： Master of Automotive Science 修士（工学）： Master of Engineering
	博士	博士（学術）： Doctor of Philosophy in Automotive Science 博士（オートモーティブ・サイエンス）： Doctor of Automotive Science 博士（工学）： Doctor of Engineering
ライブラリーサイエンス専攻	修士	修士（ライブラリーサイエンス）： Master of Library Science
	博士	博士（ライブラリーサイエンス）： Doctor of Library Science

○ライブラリーサイエンス専攻の教育上の特徴

「ライブラリーサイエンス専攻」では、ユーザーの視点に立った情報の管理・提供を行うことで、「知の創造・継承活動」を支える場を「ライブラリー」と定義しています。そしてこの「場」は、情報を管理・提供する人やシステム、蓄積された情報、知の創造・継承活動を支える様々な機能から構成されています。図書館・文書館を始め、公的機関や企業等の文書・記録を管理提供する組織・部門はすべて、ここで言う「ライブラリー」です。

本専攻では、以下の教育理念に基づき、「ライブラリー」を科学する新しい学問領域を開拓し、ユーザーにとって真に意義ある情報の管理・提供を実現し、「知の創造・継承活動」を支える人材を養成します。

○「ライブラリーサイエンス専攻」の教育研究上の理念・目的：

本専攻修士課程における教育研究上の理念・目的は以下のとおりです。

- (a) ユーザーのニーズと知の創造・継承プロセスを把握するための理論や技能に関する教育
- (b) 図書館情報学と記録管理学を統合した一体教育
- (c) 情報の管理・提供を実現するための、データエンジニアリングを含む情報通信技術の教育
- (d) 電子媒体の情報も対象とした、情報法制の現状ならびにその哲学に関する教育と流通制度に関する教育
- (e) これからの情報の管理・提供のあり方、知の創造・継承活動を支える「場」のあらたな機能などについて探求する能力を身につけさせる教育

本専攻博士後期課程においては、修士課程等で身につけたライブラリーサイエンスに関する基盤的な知識を前提として、情報の管理・提供に関する課題を解決し、ライブラリーサイエンスを深化・発展させることを教育研究上の目的としています。

本専攻博士後期課程の修了生は以下のような分野で活躍することが期待されます。

- (a) 情報の管理・提供の場における様々な課題を解決し、ライブラリーサイエンスを深化・発展させるとともに、次の世代の人材養成を行う大学等の教員
- (b) 図書館や公文書館、企業等の記録管理部門といった情報の管理・提供の現場で、情報流通、ユーザーのニーズ、情報技術、情報法制の変化に即した情報の管理・提供の新しいモデルを提案し、組織を牽引する人材
(具体例)
 - 大学図書館の新たなプロジェクトのリーダー（大学図書館職員かつ研究者）
 - 記録情報の管理システムを構築し、組織に浸透させる教育を行うレコードマネージャーやアーキビスト
 - 情報システムの研究を行う企業のエンジニア・研究者

○アドミッションポリシー

次のような資質と問題意識を持つ人材を対象として、入学者選抜を行う。

- 専攻の専門に関わる諸問題を学際的に解決し、社会に成果を還元したいという意欲を有していること。
- 社会において、先導的役割を果たし、求められる責任を果たす意欲を有していること。

- 柔軟な発想力，基本的なコミュニケーション能力，幅広い教養を有していること。社会人にあっては，職場での経験，問題意識を大学において理論的に深化，体系化させたいという意欲を有していること。

1. 出願資格

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2017年9月30日までに有する見込みの者
 - (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2017年9月30日までに授与される見込みの者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2017年9月30日までに授与される見込みの者
 - (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2017年9月30日までに授与される見込みの者
 - (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2017年9月30日までに授与される見込みの者
 - (6) 外国の学校、学校教育法施行規則第156条第3号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者及び2017年9月30日までに認められる見込みの者
 - (7) 文部科学大臣の指定した者
 - (8) 本学府において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2017年9月30日までに24歳に達するもの
- ※ 上記(8)により出願する者は、事前に出願資格の審査を受けなければならない。

2. 募集人員

専攻名	募集人員
ライブラリーサイエンス専攻	若干名

3. 出願書類

1	入学願書・履歴書	本学府所定の用紙に、所要事項をもれなく記入すること。
2	照合票・受験票	本学府所定の用紙に、所要事項を記入の上、写真を貼ること。
3	修士学位論文（写）2部 又は その他の学術論文（写）2部	修士論文又はその他の学術論文は、日本語又は英語以外の言語により作成されたものであっても翻訳する必要はない。 修士課程修了見込の者及び出願資格(6)により出願する者は、研究経過報告書2部（A4判2枚程度、日本語又は英語で作成されたもの）を提出すること。
4	修士学位論文の要旨 8部 又は その他の学術論文の要旨 8部	上記出願書類3を提出する者は、修士学位論文又はその他の学術論文の要旨（A4判2枚以内、日本語又は英語で作成されたもの）を提出すること
5	修士課程修了（見込）証明書 又は 修士の学位（見込）証明書	最終出身大学等が発行したもの。 大学評価・学位授与機構から修士の学位を授与された者（見込）は、修士の学位（見込）証明書を提出すること。
6	成績証明書	最終出身大学等が発行したもの。
7	研究計画書	本学府所定の用紙に、所要事項を記入すること。
8	受験票返送用封筒	市販の封筒（大きさ：長形3号、120mm×235mm）に氏名・あて先及び郵便番号を明記し、郵便切手（92円）を貼ること。
9	住所票	本要項後部にある用紙に志願者の住所（入学願書票の記載と同じ）・氏名を記入すること。
10	「入学検定料・選考料 取扱明細書」又はプリントアウトした「受付完了画面」	・本要項後部にある「『入学検定料・選考料 取扱明細書』貼付用台紙」に貼付し、出願書類と共に提出すること（コンビニエンスストア支払いの者）。 ・プリントアウトした「受付完了画面」を出願書類と共に提出すること（クレジットカード支払いの者）。
11	出願資格認定申請書	出願資格(8)により出願する者のみ提出すること。 本学府所定の用紙に記入すること。
12	研究業績概要調書 1部	出願資格(8)により出願する者のみ提出すること。本学府所定の用紙に記入すること。

(注) 外国の大学又は機関の各種証明書は、日本語による翻訳文を添付すること。

4. 入学検定料について

入学検定料 30,000円 (本学大学院修士課程から引き続き進学する者は不要)

入学検定料はe-支払いサイト (<https://e-shiharai.net>)へ事前申し込みの上、①コンビニエンスストア、または②クレジットカード・中国決済により支払うこと(海外からの支払いの場合は、②のみ)。支払い方法の詳細は、本要項に綴り込みの「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照すること。なお、払込手数料は、志願者が負担することとなる。

【支払い期間】2017年6月19日(月)～6月30日(金)

出願期限内に支払いの証明が提出できるように支払うこと。

コンビニエンスストア支払い

コンビニエンスストアで受領した「入学検定料・選考料 取扱明細書」を本要項に綴り込みの「『入学検定料・選考料 取扱明細書』貼付用台紙」に貼付し、出願書類とともに提出すること。

クレジットカード・中国決済支払い

プリントアウトした「受付完了画面」を出願書類と共に提出すること。

(お願い)

e-支払いサイトにおける手順等のご質問については、同サイト上の「FAQ」または「よくある質問」(<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>)を参照した上で、イーサービスサポートセンターへ問い合わせてください。

5. 願書受付期間について

2017年6月26日(月)から6月30日(金)17時まで

(郵送の場合も同日の同時刻までに必着のこと)

6. 出願資格の事前審査

出願資格(8)により出願する者は、事前に資格審査を行うので、出願書類の1～9及び11並びに12を2017年6月5日(月)から6月8日(木)12時までに、九州大学工学部等教務課統合新領域係箱崎事務室に提出すること。なお、郵送による場合は必ず書留郵便にすること。

結果については、2017年6月13日(火)までに申請者あて通知する。

また、資格審査に合格した者の入学願書等は、「入学検定料・選考料 取扱明細書」又はプリントアウトした「受付完了画面」の受領後、自動的に受理する。

7. 出願手続

(1) 出願者は、前記の出願書類を願書受付期間に、九州大学工学部等教務課統合新領域係箱崎事務室に提出又は郵送すること。

(あて先)

九州大学工学部等教務課統合新領域係箱崎事務室

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 TEL (092) 642-7069

(2) 郵送による場合は、必ず書留郵便とし、封筒表面に「大学院統合新領域学府博士後期課程入学願書」と朱書すること。

8. 選抜方法

入学者の選抜は、出願書類と口頭試問（これまでの教育・研究内容及び入学後の研究計画に関するプレゼンテーションと質疑応答）に基づき、問題意識，学習意欲，専門知識，思考力，将来計画等を総合的に評価して行う。

※ プレゼンテーションについて

パソコンを使用する場合は、パソコンを持参してください。液晶プロジェクタは準備しています。液晶プロジェクタ以外を使用する場合は、各自でご用意ください。

9. 試験日時及び試験場

月 日	時 間	試 験	試 験 場
2017年7月16日(日) 【予備日：7月17日(月)】	9:00～18:00	口頭試問（プレゼンテーション， 質疑応答）	九州大学 箱崎キャンパス

10. 合格者発表

2017年8月9日（水）13時頃に、箱崎地区統合新領域学府掲示板（統合新領域学府1階）・統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻ホームページ（<http://www.ifs.kyushu-u.ac.jp/lss>）のトピックスで発表するとともに合格者に文書で通知する。

なお、合格者発表に関する電話等による問い合わせには一切応じない。

11. 入学時期

2017年10月1日

12. 入学手続の際に納付する経費等

入学料 282,000 円（予定）

ただし、本学大学院修士課程から引き続き進学する者は不徴収とする。

授業料 267,900 円（半期）（予定） 535,800 円（年間）（予定）

（注）上記の納付金額（入学料・授業料）は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。

13. 障害等のある入学志願者について

本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があり、そのための相談を常時受け付けています。

受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願前できるだけ早い時期に下記問い合わせ先まで相談してください。

14. 注意事項

- (1) 願書受理後は、記載事項の変更を認めない。また、検定料の払戻しは行わない。
- (2) 受験票未着の場合は、試験前日までに九州大学工学部等教務課統合新領域係箱崎事務室に申し出る
こと。
- (3) 出願書類は、原則として返却しない。

(4) 自然災害等による入試日程への影響が懸念される場合には、本学府インターネット web サイトのトップページから実施についての告知をするので確認をすること。

URL <http://www.ifs.kyushu-u.ac.jp/>

(インターネットにアクセスできない場合は、(092) 642-7069 あて電話で照会すること。)

15. 博士後期課程奨学金について

博士後期課程に在学する学生のうち特に優秀な学生に対し、一人当たり年額 50 万円の奨学金(給与)が全学で 300 名程度の学生に支給されます。

この奨学金に採用された学生は、原則標準修業年限で学位を取得することが条件となっています。

なお、詳細については、工学部等教務課統合新領域係箱崎事務室までお問い合わせください。

16. 問い合わせ先

〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1

九州大学工学部等教務課統合新領域係箱崎事務室

電話 (092) 642-7069

17. 2018 年 4 月入学者選抜について(予告)

ライブラリーサイエンス専攻では、2018 年 4 月入学者選抜を 2018 年 1 月 20 日(土)に実施する予定にしています。詳細については 2017 年 11 月中旬頃に、統合新領域学府ホームページにてお知らせします。

2017年 5月

九州大学大学院統合新領域学府

URL <http://www.ifs.kyushu-u.ac.jp/>

出願書類における個人情報の保護について

出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- ① 合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用します。
- ② 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本学府における入学者選抜に関する調査研究で利用します。

出願書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

「入学検定料・選考料 取扱明細書」貼付用台紙について

コンビニエンスストアで支払いをした場合は、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を下の枠内に貼付して出願書類と共に提出すること。

クレジットカードで支払いをした場合は、プリントアウトした「受付完了画面」を貼付せずに出願書類と共に提出すること。（本紙も氏名・フリガナ・住所等を記入し、出願書類とともに提出すること。）

切り取り不要 本紙は出願書類と共に提出すること。

「入学検定料・選考料 取扱明細書」貼付用台紙		九州大学大学院統合新領域学府 ライブラリーサイエンス専攻
受験番号	※	フリガナ 氏名
住所等	(〒 -)	(TEL - -)
「入学検定料・選考料 取扱説明書」貼付欄		

※は大学にて記入する

九州大学 コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法

1 Webで事前申込み

一部の携帯電話（旧機種または特定機種）は利用できない場合があります。

本学HP
からも
アクセス
できます！

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

<https://e-shiharai.net/>



- ※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。
- ※クレジットカード・Alipay国際決済・銀聯ネットは決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。
- ※確定画面に表示される番号をメモしてください。



2 お支払い

クレジットカード・Alipay・銀聯でお支払い

VISA, Mastercard, JCB, UnionPay, Alipay, 銀聯

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

基本情報入力画面で、支払に利用するカードを選択

画面の指示に従い、支払手続を行ってください。

お支払い完了です。下記の手順に従って、申込内容照会結果を印刷してください。

コンビニエンスストアでお支払い

- 入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

7-Eleven

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」（チケット）を受け取ってください。

Lawson, FamilyMart, Kstation, Loppi

【オンライン決済番号（11ケタ）】

各種支払い

11ケタの番号をお持ちの方

チケット受け取りはこちら

オンライン決済番号を入力してお支払い

【オンライン決済番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」（受付票）を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」（チケット）を受け取ってください。

Lawson, FamilyMart, Loppi

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

各種サービスメニュー

各種代金・インターネット受付（紫のボタン）

各種代金お支払い

マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

FamilyMart, Famiポート

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

代金支払い

各種代金お支払い

番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】を入力

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

3 出願

【クレジットカード・Alipay・銀聯でお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封してください。

<注意>

携帯電話・スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

※クレジットカードでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

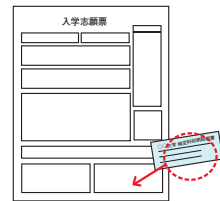


【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「**収納証明書**」部分を切り取り、入学志願書の所定欄に貼る。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



※コンビニでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

⚠ 注意事項

- 出願期間を要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでの申込みと同時に支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。
- 「入学検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 一度お支払いされた入学検定料は返金できません。
- 入学検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- Alipay、銀聯でお支払いの方は、パソコンからお申込みください。（携帯電話からはお支払いできません）
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

九州大学大学院統合新領域学府
博士後期課程入学願書

西暦 年 月 日

氏 名

西暦 年 月 日生

大学院統合新領域学府博士後期課程に入学したいので、関係書類を添えて出願します。

ふりがな 氏 名	男 ・ 女	※1 受 験 番 号	第 号
現 住 所 (連 絡 先)	(〒 -) 電話番号 () - () - () 携帯電話 () - () - () E-mail		
※2 本 籍 (都道府県名のみ)			
最 終 学 歴	大学大学院 課 程 西暦 年 月		学府・研究科 専 攻 修 了 修了見込
志 望 専 攻	ライブラリーサイエンス 専 攻		
希 望 研 究 題 目			
希 望 指 導 教 員 名			

○※1 欄は記入しないこと。

○※2 欄について、外国人留学生は国籍を記入すること。

○九州大学在学学生は、学生番号を右カッコ内に記入すること。

[]

外国人留学生については、右記の区分に○印を付けること。

学生区分	1. 国費 2. 政府派遣 3. 私費
------	---------------------

学 歴 (高等学校卒業より記入すること。)	
西暦	年 月 高等学校卒業
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
職 歴	
西暦	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月

(注)

- 学歴・職歴の欄には、出願時の身分がはっきりするように記入すること。
- 外国人留学生については、小学校入学からの学歴を記入すること。

研究計画書

氏名	
----	--

研究計画書は、以下の 4 つの内容とし、黒色の万年筆またはボールペン（水性ペン可）を用いて自筆したものまたはプリンタで印字したものとする。

1) 志望理由

本専攻を選択するに至った理由を述べること。

志望理由

次のページの「研究計画」と両面印刷してください。

2) 研究計画

氏名	
----	--

本専攻で、何を、どのように研究しようと考えているのか、
そのために必要な専門知識をどのように修得するのか等の計画を具体的に述べること。

研究計画 (1 ページ目)

前のページの「研究計画」と両面印刷してください。

(LSS 博士後期課程)

研究計画 (2 ページ目)

研究計画 (3 ページ目)

3) 将来の進路計画

氏名	
----	--

本専攻での修学を活かして将来の進路をどのように考えているのか等を述べること。

将来の進路計画

次のページの「これまでの教育研究等」と両面印刷してください。

4) これまでの教育研究等

氏名

修士等で受けた教育や研究活動，本専攻と関わる教育研究体験や社会体験および取得資格等を具体的に述べる
こと。修士論文や修了研究などの教育研究成果物等の資料を添付提出すること。

これまでの教育研究等 (1 ページ目)

前のページの「これまでの教育研究等」と両面印刷してください。

これまでの教育研究等 (2 ページ目)

照 合 票

最終学歴等	大学大学院	学府・研究科	※ 受験番号
	課程	専攻	
	西暦 年 月	修了 修了見込	
ふりがな 氏 名			写真貼付欄 最近3ヶ月以内に撮影した写真（正面上半身脱帽）を貼ること。 (タテ 4cm×ヨコ 3cm)
	西暦 年 月 日生	男・女	

※欄は記入しないこと。

九州大学大学院統合新領域学府

受 験 票

※ 受験番号	第 号
志望専攻	統合新領域学府 ライブラリーサイエンス専攻
ふりがな 氏 名	西暦 年 月 日生

九州大学大学院統合新領域学府

注意

1. ※欄は記入しないこと。
2. 受験票は、試験中必ず携行すること。
3. 受験票を所持しない者は、試験場に入ることができない。

研究業績概要調書

ふりがな 氏名		生年月日	西暦 年 月 日
現住所 (連絡先)	(〒 -) 電話番号 () - () - () 携帯電話 () - () - ()		
現職等 所属・職名等			
所在地 連絡先	(〒 -) 電話番号 () - () - ()		
学術論文名, 著書, 学協会, 討論会, 国際会議等での研究発表題目及び 特許・発明等の名称	発表論文誌の名称, 巻, ページ, 発表 年 (印刷中又は投稿中の場合は, その 旨を記入すること。) 発表学協会, 討論会, 国際会議等の名 称及び発表年月日	著者 (本人含め記載順 に記すこと。)	

注意

1. 学術論文等は, 別刷又はその写しを添付し, 研究発表の場合は, 要旨又は概要を添付すること。
2. この用紙に書ききれない場合は, 同様の形式のものを付加してもよい。

裏へつづく

前のページの「研究業績概要調書」と両面印刷してください。

(LSS 博士後期課程)

学術論文名, 著書, 学協会, 討論会, 国際会議等での研究発表題目及び特許・発明等の名称	発表論文誌の名称, 巻, ページ, 発表年 (印刷中又は投稿中の場合は, その旨を記入すること。) 発表学協会, 討論会, 国際会議等の名称及び発表年月日	著者 (本人含め記載順に記すこと。)

- 注意
1. 学術論文等は, 別刷又はその写しを添付し, 研究発表の場合は, 要旨又は概要を添付すること。
 2. この用紙に書ききれない場合は, 同様の形式のものを付加してもよい。

西暦 年 月 日

出願資格認定申請書

ふりがな
氏名

西暦 年 月 日生

貴学大学院統合新領域学府博士後期課程(ライブラリーサイエンス専攻)に出願するにあたり、出願資格の事前審査を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

※	出願資格	専攻責任者(氏名)
	有・無	

○※欄は記入しないこと。

